

marie claire

🖱️ marieclairejapon.com

30th June, 2022
No.162



Find One

唯一無二を見つける

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.162

先 月、経済産業省の方々弊社にお見えになり、省内に設けられた「これからのファッションを考える研究会」がまとめた「ファッションの未来に関する報告書」に対しての説明を受けました。

この報告書は激変するファッションの動向を的確にとらえていくために、継続的に広く多くの方々からの意見を聞き、国のこれからのファッション政策に生かしていこうというものです。メンバーの中にはデザイナーやファッションエディター、ファッションブランドの経営者も含まれています。

ミラノやパリのように、ファッションを文化としてとらえ、新しい時代にふさわしいファッション産業を国が支援することは、以前からファッション業界で働く人たちから望まれていたことです。

経済産業省はこれまでも「東京コレクション」の運営体制の転換の時や、「クールジャパン」の活動など、日本のファッション産業への支援を行ってきましたが、2020年代に入り、消費の二極化や多様化、気候変動の問題、またこれからの市場で重要な役割を担うであろう新世代(Z世代)の登場、さらにはデジタルの世界をはじめとする自己表現の場の拡大など、消費者を取り巻く環境の変化に伴い、ファッションの在り方についても大きな転換期を迎えているととらえ、これらの変化へ対応すべく、またファッションの未来を見据え、国として本格的に支援していこうという意図です。

経済産業省の支援の中でとくに興味をひかれたのは、「JAPANブランド育成支援事業」です。

報告書では「我が国が持つ豊かな芸術文化や伝統工芸、繊維産地のポテンシャル、デジタル技術やバイオ技術は、世界最高水準と言っても過言ではなく、いかにして、これらを組み合わせ、日本独自の創造性を発揮し、ファッションの『未来』づくりをリードしていくかが、我が国経済社会の持続的成長を検討する上で重要である」と述べています。

もとはと言えば、ラグジュアリーブランドの世界的な成功は、日本が発端になっていると言っても過言ではありません。ラグジュアリーブランドの持つ、物語性や歴史、伝統、品質は、日本人の美意識や価値観にうまくマッチすることができたのです。そして世界規模で成功したラグジュアリーブランドは、今度は逆に日本の職人技術の確かさ、伝統、またその美意識に注目し、自社の製品に欠けからざるものととらえて積極的に「日本」を取り入れようとしています。そのトレンドをふまえての経済産業省の「JAPANブランド育成支援事業」だと思います。

私もその方針には大いに期待しているのですが、ここでさらに必要になってくるのは、「ブランドマネジメントをどうするか」ということだと思います。

数十年前からイタリアやフランスの大学には「ラグジュアリー・マネジメント」という修士課程があるそうで、今では世界各国でそのプロが活躍していると聞きます。日本の大学にこのようなプログラムが存在しているとは聞いたことがありません。JAPANブランドを育て、守っていくためには、こうした教育面を充実させることも急務であり、そこの国のバックアップが重要になってくるのではないのでしょうか。

今年3月に中央公論新社から発刊された『究極のブランディング 美意識と経営を融合する』(長沢伸也、石塚千賀子、得能摩利子著)では、実際にラグジュアリーブランドのマネジメントに携わってきた方や研究者の経験や知見が紹介され、それぞれの視点でブランドの強さや存在意義について書かれています。また『新ラグジュアリー 文化が生み出す経済10の講義』(安西洋之、中野香織著、クロスメディア・パブリッシング)では、今なぜラグジュアリーが注目されるのか?と、新しいラグジュアリーについての幅広い考察が述べられています。2冊とも専門的な書籍ではあるのですが、ブランドマネジメントを考える上で、非常に役に立つ本であることを、最後に紹介しておきます。

2022年6月30日



Present!

読者アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で3名様に今年の「マリ・クレールボーテ大賞」のスキンケア賞に選ばれた「コスメデコルテリポソームアドバンストリバアセラム」(50mL ¥12100)をプレゼント。

アンケートはこちらのQRコードから




田居克人
Katsuto Tai, marie claire 編集長



『究極のブランディング
美意識と経営を融合する』
中央公論新社 ¥1,760



『新ラグジュアリー
文化が生み出す経済10の講義』
クロスメディア・パブリッシング ¥2068

Contents

- 9 Welcome to marie claire /
- 10 Cover Story: Anya Taylor-Joy /
- 12 LONGINES /
- 13,15 Style Picks:
Celebrate The Moment /
- 14 Chopard /
- 17 Chopard /
- 18 Beauty: Dress Up Your Eyes /
- 19 marie claire mariage /
- 22 Travel: vol.3
HOSHINOYA Taketomi Island /
- 23 ESPACE LOUIS VUITTON
TOKYO

cover

photo: Daniel Jackson
styling: Kate Young
make-up: Peter Philips
hair: Gregory Russel
nails: Kim Truong
set design: Max Bellhouse

marie claire

2022年6月30日発行 第11巻 第6号(通巻162号)

発行人 Publisher:
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:
田居克人 Katsuto Tai

副編集長 Deputy Editor in Chief:
高橋直彦 Naohiko Takahashi

アートディレクター Art Director:
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
齊賀明宏 Akihiro Saiga

編集部 Editorial Team:
部長 Manager:
横山恵子 Keiko Yokoyama

大林理子 Riko Obayashi
高波麻奈美 Manami Takanami
菊池美裕紀 Miyuki Kikuchi
阿部未祐加 Miyuka Abe
マルチンバイアル ホストヴェツェグ
Malchinbayar Khostsetseg

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-6739-6303
THE YOMIURI SHIMBUN

記事制作 Production:
中央公論新社
〒100-8152 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-5299-1810
CHUOKORON-SHINSHA, INC.

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:
Jean de Boisdeffre
Deputy director:
Félix Droissart
Deputy director (marketing and special operations):
Nicia Rodwell
International editorial director:
Séverine Harzo
International fashion and beauty chief editor:
Sylvie Halic
International commercial director:
Elodie Bretaudeau Fontelles
International deputy commercial director:
Elisabeth Barbier
Syndication director:
Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2022
©THE YOMIURI SHIMBUN 2022
本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。
※本紙に掲載されている商品の価格は
特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。



Anya Taylor-Joy

強い眼差しで世界中を魅了する アニャ・テイラー＝ジョイの美しさの秘密

Cover Story

photos: Daniel Jackson
styling: Kate Young
make-up: Peter Phillips
hair: Gregory Russel
nails: Kim Truong
set design: Max Bellhouse
text: Masami Shimura



若手女優の筆頭であり、新たなファッションアイコンとしても注目を集めているアニャ・テイラー＝ジョイ。

2015年に映画『ウィッチ』でスクリーンデビューを果たすと、演技力の高さと圧倒的なオーラで話題となる。

その後、チェスの天才少女を描いたNetflixのドラマ

『クイーンズ・キャンビット』で世界的にブレイク。

一躍スターダムを駆け上がり、「ディオール」のミュージムも

務める彼女が明かす“美の定義”に迫る。

「ステリアスな空気を纏い、観る者を惹きつける女優アニャ・テイラー＝ジョイ。『クイーンズ・キャンビット』を大ヒットに導くなど、近年の目覚ましい活躍によって、次世代を担うスターの1人としてその名が挙げられるようになった。個性的かつ人目を引く佇まいと恵まれたスタイルは、映画界のみならずファッション界も魅了。2021年には「ディ

オール」のグローバルアンバサダーにも抜擢され、美しさと輝きに磨きがかかる。「私がディオールを使い始めたのは、10代の頃。そのときからすっかり虜になり、2019年のクルーズコレクションに招待されたときにも、みなさんの寛大さに感動して『もっとこういう仕事をしたい』と思いました。だからこそ、伝統に根ざし、常に革新的なディオールファミリー

の一員になれてうれしかったです。しかも、才能あるアーティストたちだけでなく、素晴らしい人たちと一緒に仕事ができる機会までもらうことができるなんて。本当に幸せなことだし、とても誇りに感じています。とにかく、すべてが楽しいです!」

喜びに満ち溢れるアニャは、今回のコラボレーションを行うなかで、さまざまな刺激を受けていると付け加える。

「ディオールには真の意味でのフレッシュさとタイムレスな優雅さがあり、私はそういったところからも感銘を受けています。そして、この優雅さこそが、現代の女性たちをドレスアップしているようで、私は大好きです」

近年はコロナ禍の影響によって、ロックダウンやリモートワークなど誰もが新たな日常と向き合わざるを得なくなった。特に、女性たちのメイク方法やスキンケアには大きな変化があったが、彼女もまさにその1人だという。

「私のビューティルーティンは、この2年ですっかり変わってしまいました。というのも、これまではほとんど何もしてこなかったのですが、仕事をするなかで、肌のお手入れをすることの大切さを学びました。特に私はヘビーなメイクをしたまま1日中撮影することが多いので、キレイな肌を保つことがとても重要です。それと同時に、スキンケアは自分を愛する方法の1つでもあると気づかされました。今では、“小さな儀式”として贅沢なお手入れを楽しんでいるくらいです。そんなふうに自分を労わる時間を毎日持つことは、誰にとっても大事だと思います」

アニャの透き通るような美しい肌は、多くの女性たちが憧れるところだが、自身が毎日行っている美容法についても教えてくれた。

「朝は洗顔の後、化粧水、その後に日焼け止めをします。夜は朝と同じルーティンで、ディオール プレステージの美

容液とクリームを塗って、日中受けたダメージから肌を守り、弾力を回復させています。大好きなバラの美しい香りが緊張をほぐしてリラックス効果をもたらしてくれ、それだけでとても贅沢な気分になります。美しい香りに包まれながら眠りにつくのは、とても素晴らしいことです」

かつてクリスチャン・ディオールは「幸せとはあらゆる美しさの秘訣である」という名言を残したが、アニャにとって美しさの定義とは何かを聞いてみる。

「人が最も美しく見えるのは、何かに一生懸命になっているときだと思います。夢中になっているものが何であれ、好きなことをしているときやそれについて話しているとき、人の表情は明るく輝き出します」

14歳で女優の道に進むことを決意してから、自身の情熱をすべて注ぎ込んできたアニャ。自ら磨き上げた演技力と唯一無二の存在感は、M・ナイト・シャマランやエドガー・ライトといった世界の名だたる監督の目に留まるようにもなった。現在は、世界的大ヒットを記録した『マッドマックス 怒りのデス・ロード』のスピノフ映画『フリリオサ(原題)』の撮影に入っているところだが、主演として今後さらなるブレイクを果たすことは間違いない。2021年にはアメリカ・ファッション・デザイナー協議会が発表するCFDAアワードで、フェイス・オブ・ザ・イヤー賞に輝いたアニャだが、彼女が「ハリウッドの顔」となる日もそう遠くはないだろう。

(リップ)ディオール アディクト リップスティック 331 ¥4,950[オンライン、店舗限定] (フェイス)ディオールスキンフォーエヴァー フルイド グロウ(SPF20/PA+++)+1W ¥6,820、ディオールスキンフォーエヴァー スキンコレクトコンシーラー 0N ¥4,620、ディオールスキン ルージュ ブラッシュ 047 ¥6,270、ディオール バックステージ フェイス グロウ バレット 001 ¥5,390 (アイメイク)マスカラ ディオール ショウ アイコニック オーバーカール 090 ¥4,730、サンククルール クチュール 189 ¥8,360[数量限定]、ディオール ショウ オン セット ブロウ ウォータープルーフ 032 ¥3,520 (ネイル)ディオール ヴェルニ 108 ¥3,300 /すべてパリ・ファン・クリスチャン・ディオール (03-3239-0618)



♊ 獅子座 6月23日→8月22日 ★表現する時。あなたの内側の世界を外表現していきましょ。歌や言葉や絵など様々な方法で伝えていくと、クリエイティブなプロジェクトが始まります。情熱を形にしましょう。



♋ 蟹座 6月22日→7月22日 ★ビジネスチャンスの時。よきパートナーに出会ったり、素晴らしいリーダーに恵まれたりするでしょう。新しいビジネスを始めるのにもよいタイミング。チャンスを逃さず飛び込んできて。

Celebrate The Moment

喜びの瞬間を新しい時計とともに
Style Picks

WG=ホワイトゴールド, YG=イエローゴールド, PG=ピンクゴールド, SS=ステンレススチール

記念日や人生の節目に時計を選ぶ人が増えている。先が見えない時代だからこそ、豊かな時間や
思い出を紡ぐラグジュアリーウォッチは、人生に寄り添う大切な存在。今こそとっておきの1本に出会って。

1. Cartier クッションシェイプのケースと、らせん状にセットされた繊細なダイヤモンドの煌めきに魅せられる最新作。"クッサンドゥ カルティエ" [PG×ダイヤモンド、カーフスキストラップ、ケース27.1×27.7mm、クォーツ] ¥3,260,400 [参考商品] (カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター) **2. Bvlgari** スケルトンウォッチにブランドロゴを大胆に配置したアイコンックなコレクションから登場した日本限定モデル。"ルチェア スケルトントルトラ" [PG×SS、アリゲーターレザー ストラップ、ケース径33mm、自動巻き] ¥1,430,000 (ブルガリ/ブルガリ ジャパン) **3. Chanel** 「CHANEL」のロゴを主役にした話題のカプセルコレクション。スチール製のロゴを配したレザーストラップと、90年代をイメージしたピクセル模様のダイヤルがスタイリッシュ。"ボーイフレンド ウォンテッドドゥ シャネル" [SS、カーフ ストラップ (インターチェンジャブル)、ケース34.6×26.7mm、クォーツ数量限定] ¥698,500 (シャネル/シャネル カスタマーケア) **4. Harry Winston** 煌めくダイヤモンドとムーンフェイズが配された、厳密でこの上なくエレガントなコレクションに、新たなダイヤルカラーが登場。"HW アヴェニュー クラシック ムーンフェイズ" [WG×ダイヤモンド×ホワイト マザー・オブ・パール、アリゲーターレザー ストラップ、ケース36.1×21.4mm、クォーツ] ¥5,148,000 (ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション) **5. Hermès** 電子機器に使用されるシリコンウェハーを文字盤に用い、夕暮れの繊細で美しい風景を表現。独創性とテクノロジーの融合により誕生した話題の新作。"《ケープコッド》クレプスキュール" [SS、レザー ストラップ、ケース29×29mm、クォーツ] ¥598,400 (エルメス/エルメスジャパン) **6. Boucheron** 時代を超えて愛されるアイコンウォッチに、ステンレススチールのプレスレットタイプが登場。インターチェンジャブルで、購入時にはレザーストラップも選ぶことができる。"リフレ ウォッチ スチール スモール" [SS、SSプレスレット、ケース29.5×18mm、クォーツ] ¥467,500 [予定価格] (ブシュロン/ブシュロン クライアントサービス) **7. Van Cleef & Arpels** メゾンを象徴する幸運のモチーフ「アルハンブラ」を象ったダイヤルにラピスラズリが美しく映える1本。ホワイトカラーのストラップを合わせ爽やかな表情で。"スウィート アルハンブラ ウォッチ" [YG×ラピスラズリ×ダイヤモンド、アリゲーターストラップ、ケース22.7×22.7mm、クォーツ] ¥2,442,000 (ヴァン クリーフ&アーペル/ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク) **8. Tiffany & Co.** 「ティファニー」の日本上陸50周年を記念した特別な限定モデル。12時の位置にアイコンックなイエローダイヤモンドが輝く。"ティファニー アトラス 2-ハンド" [SS×ダイヤモンド×イエローダイヤモンド×ホワイト マザーオブパール、ケース径24mm、クォーツ] ¥1,000,000 [参考価格、7月発売予定] (ティファニー/ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク)

お問い合わせ先: ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク 0120-10-1906 エルメスジャパン 03-3569-3300 カルティエ カスタマー サービスセンター 0120-301-757 シャネル カスタマーケア 0120-525-519 ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク 0120-488-712 ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション 0120-346-376 ブシュロン クライアントサービス 0120-230-441 ブルガリ ジャパン 03-6362-0100

marieclairejapon.com

LONGINES

毎日をHAPPYに彩る自分カラーに出会う
「ロンジン」の"モノクロマティック"

1832年創業のスイスの名門時計ブランド「ロンジン」から
ブランド創設190周年を迎える今年、鮮やかで美しい
カラーリングのスペシャルなウォッチが誕生。
幸せを引き寄せ、ポジティブな気分になれる、
自分らしいカラーの1本を手に入れて。

photo: Hisashi Ogawa
acrylic art: Hideto Hyodo
SS= ステンレススチール



薄型のケースにセンターラグのデザインが特徴の"ラ グラン クラシック ドゥ ロンジン"、アールデコを思わせる角型のフォルムが美しい"ロンジン ドルチェヴィータ"は、発売以来、不動の人気を誇るメゾンの2大アイコン。創業190周年を迎えた今年、この2つのコレクションから、色鮮やかな5色の新作"モノクロマティック"が登場した。華やかで情熱的なカーマインレッド、内面の調和を表す洗練されたコバルトブルー、手元に美しく映えるエナジーカラーのバートオレンジ、シックでエレガントな魅力をもたらすクラシックブラック、自然を想起させ、まとうだけで癒やされるスプリンググリーン。それぞれのカラーの文字盤に同色のストラップがコーディネートされ、シンプルなウォッチのデザインをモダンに引き立てている。夏の装いのアクセントにしたり、ラッキーカラーとして取り入れたり、自由なつけこしを楽しみたい。"ロンジン ドルチェヴィータ"はレザーベルトをワンタッチで取り替えが可能なので、ベルトを追加購入し、気分に合わせて表情を変えられるのも嬉しい。時計 (左から1、3番目) "ロンジン ドルチェヴィータ" [SS×カラーラッカーポリッシュダイヤル×アリゲーターストラップ、ケース径29mm、クォーツ] 各¥176,000 (左から2、4、5番目) "ラ グラン クラシック ドゥ ロンジン" [SS×ダイヤモンド×カラーラッカーポリッシュダイヤル×アリゲーターストラップ、ケース径23.3×37mm、クォーツ] 各¥176,000 (左から2、4、5番目) "ラ グラン クラシック ドゥ ロンジン" [SS×ダイヤモンド×カラーラッカーポリッシュダイヤル×アリゲーターストラップ、ケース径29mm、クォーツ] 各¥433,400 [各コレクションとも5色展開、すべて伊勢丹新宿店、ECデティック先行発売中、7月6日一般発売 ※価格は2022年6月30日までの希望小売価格。2022年7月1日価格変更予定] (すべてロンジン)

POP UP STORE

伊勢丹新宿店で
ポップアップストア開催中!
「ロンジン」は伊勢丹新宿店本館1
階で、"Color of Elegance"と題した
ポップアップストアを7月5日まで
開催中。本誌で紹介の"ラ グラン
クラシック ドゥ ロンジン" "ロンジン
ドルチェヴィータ"のカラフルな5色
の最新作"モノクロマティック"が先
行発売されている。今年ブランド創
設190周年を迎える「ロンジン」の
ウォッチメイキングの歴史と神髄を
伝えるこの期間限定ストア。先着購
入特典も用意されているので、ぜひ
会場に足を運んで。

LONGINES "Color of Elegance"
会場: 伊勢丹新宿店 本館1階 ブ
ロモーションスペース
(東京都新宿区新宿3-14-1)
期間: 7月5日 (火)
お問い合わせ先: 伊勢丹新宿店
03-3352-1111 (大代表)



Celebrate The Moment

喜びの瞬間を新しい時計とともに

Style Picks

WG＝ホワイトゴールド、YG＝イエローゴールド、PG＝ピンクゴールド、RG＝ローズゴールド、SS＝ステンレススチール

1.Jaeger-LeCoultre 端正なディテールにダイヤモンドの輝きが女性らしさを引き立て、ハイジュエリーの魅力と優れた複雑機構を備えた珠玉の逸品。"ランデヴー・ナイト&デイ・スモール" [PG×ダイヤモンド、ケース径29mm、自動巻き] ¥5,148,000(ジャガー・ルクルト) **2.Patek Philippe** ムーンフェイスを備えた手巻きムーブメントの本格時計。ブルー・ソレイユの文字盤にダイヤモンドセッティングが煌めきを添え、夜空のように美しい世界へと誘う。"7121/200 ムーンフェイス" [WG×ダイヤモンド、アリゲーター・バンド、ケース径33mm、手巻き] ¥5,379,000(パテック フィリップ / パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター) **3.Louis Vuitton** 洗練されたネイビーカラーの文字盤にモノグラム・フラワーとダイヤモンドの煌めきがアクセントを添えて、2つの地域の時間を表示できるデュアルタイムの機能を備え、旅にも最適。"タンブール ムーン デュアル・タイム MMネイビーブルー ディアモン" [SS×ダイヤモンド、エビ・レザール ストラップ(交換可能)、ケース径35mm、クォーツ] ¥886,600(ルイ・ヴィトン / ルイ・ヴィトン クライアントサービス) **4.Dior** クチュールコレクションの生地見本に着想を得たという、アシンメトリーで有機的なフォルムが新鮮な、最新ウォッチコレクション。プレスレットのようにスタイリッシュなつけこなしが楽しめる。"ジェム ディオール" [YG×ダイヤモンド×ホワイト マザーオブパール、ケース径27mm、クォーツ] ¥5,300,000(ディオール タイムピース / クリスチャン ディオール) **5.Chopard** ブロングセッティング(爪留め)により、ダイヤモンドの一石一石を際立たせた優美なウォッチ。エシカルなローズゴールドを使用したサステナブルな取り組みにも注目。"ルール・ドゥ・ディアマン" [RG×ダイヤモンド×マザーオブパール、ケース径26mm、手巻き] ¥5,852,000(ショパール / ショパール ジャパン プレス) **6.Breguet** ナポレオンの妹、カロリーヌのために創作した世界初の腕時計にインスピレーションを得たコレクション。全面にダイヤモンドが輝く、ラグジュアリーを極めたタイムピース。"クイーン・オブ・ネイブルズ 8938" [WG×ダイヤモンド、アリゲーターストラップ、ケース36.5×28.45mm、自動巻き] ¥6,226,000(ブレゲ / ブレゲ ブティック銀座) **7.Tudor** コンパクトなフォルムに機械式ムーブメントを搭載した、スポーツシックなデザイン。インデックスやベゼルにあしらわれたダイヤモンドがエレガンスを語り、滑らかなプレスレットにも美学が凝縮されている。"チューダー ロイヤル" [SS×ダイヤモンド×マザーオブパール、ケース径28mm、自動巻き] ¥394,900(チューダー / 日本ロレックス / チューダー) **8.Longines** イタリアのライフスタイル[ドルチェヴィータ(豊かな人生)]に着想を得たアイコンコレクション。ストラップを自由に交換できるので、自分好みの色を揃えたい。"ロンジンドルチェヴィータ" [SS×ダイヤモンド、アリゲーターストラップ(インターチェンジャブル)、ケース32×20.8mm、クォーツ] ¥424,600[2022年6月30日まで] ¥444,400[予定価格、7月1日より] (ロンジン) **9.Fendi** ゴールドカラーに輝くオーバー型ケースと、[FF]ロゴが連なるチェーンプレスレットに目を奪われる。ジュエリーのように艶やかな存在感を放つウォッチ。"オーロック" [SS×ダイヤモンド、ケース14.8×28.3mm、クォーツ] ¥379,500(フェンディ / フェンディ ジャパン) **10.Omega** 「オメガ」を代表するコレクション"トレゾア"から、新たにフェミニンな26mmのミニサイズが登場。独自素材の18K ムーンシャイン™ゴールドを使用したモデルは、天空に輝く月をイメージ。"ミニ トレゾア" [18K ムーンシャイン™ゴールド×ダイヤモンド、ケース径26mm、クォーツ] ¥2,783,000[2022年7月1日より] (オメガ / オメガお客様センター)

お問い合わせ先: オメガお客様センター 03-5952-4400 クリスチャン ディオール 0120-02-1947 ジャガー・ルクルト 0120-79-1833 ショパール ジャパン プレス 03-5524-8922 日本ロレックス / チューダー 0120-929-570 パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター 03-3255-8109 フェンディ ジャパン 03-3514-6187 ブレゲ ブティック銀座 03-6254-7211 ルイ・ヴィトン クライアントサービス 0120-00-1854 ロンジン 03-6254-7350

目元で優雅に舞い踊る ムービングダイヤモンド

「ショパール」を代表するコレクションとして知られる"ハッピーダイヤモンド"。ダイヤモンドが軽やかに動くデザインは、身に纏う人を幸せな気分でもたてくれる。そのアイコンックなモチーフをテンプルに取り入れたアイウェアが誕生。ジュエリー同様、リアルダイヤモンドを用い、ラグジュアリーな輝きが踊るように動いて、目元に視線を集める。小さめで繊細なラウンドフォルムのチタンフレームは、暖色系のカラリングが描い、顔色が明るく華やかに見えるのも嬉しい。アイウェア(右)"VCHG54J-0373" [ローズゴールドカラー] 〈下)"VCHG54J-08F5" [ボルドーカラー] 各¥141,900(ともにショパール / デリゴジャパン) ペンダント"ハッピーダイヤモンド アイコン" [RG×ダイヤモンド] ¥247,500(ショパール / ショパール ジャパン プレス)

Happy Diamonds



Chopard

ジュエリーから着想を得た優美なアイウェア 「ショパール」の最新作で目元に洗練さを纏う

顔の表情を印象づけるアイウェアこそ、装いの主役としてこだわりを持って選びたいもの。そんな願いを叶えてくれるのが、スイスを代表するラグジュアリーウォッチ&ジュエリーメゾン「ショパール」のアイウェア。ジュエリーのコンセプトを取り入れたリュクスなデザインに注目。

photos: Hisashi Ogawa
RG＝ローズゴールド

Precious Lace



レースのモチーフを描く 繊細なディテール

レースの繊細さを緻密な金細工で表現した、「ショパール」のハイジュエリーコレクション"プレシャス レース"にインスパイアされたアイウェア。レースの柄を思わせるモチーフにはクリスタルがあしらわれ、フロント上部で華やかな輝きを放つ。リムとレンズの間に隙間のあるデザインによって、軽やかに仕上がっているのが印象的だ。キラキラと輝くゴールドフィルドのテンブルも、ジュエリーライクなイメージ。フレームカラーは優しいローズゴールドや上品なホワイトゴールドが、日本人女性の肌に美しく映える。アイウェア(左から)"VCHG55J-08H2" [ローズゴールドカラー] "VCHG55J-0177" [ホワイトゴールドカラー] 各¥141,900(ともにショパール / デリゴジャパン) イヤリング"プレシャス レースコレクション" [RG×ダイヤモンド] ¥3,487,000(ショパール / ショパール ジャパン プレス)

Chopard

「ショパール」と カンヌ国際映画祭の 美しき絆

カンヌ国際映画祭のオフィシャルパートナーを務めている「ショパール」。レッドカーペットを賑わすスターたちが纏うハイジュエリーのデザインから、最優秀作品に贈られるトロフィー「パルム・ドール」の制作まで、長年にわたり映画祭と深い関係を築いている。

text: Tomoko Kawakami

Chopard Loves Cinema 25年にわたるパートナーシップの歴史と今

世界的に有名な映画の祭典のひとつ「カンヌ国際映画祭」。南仏の街、カンヌで1946年に始まったこの映画祭には、世界各国から俳優や監督などの映画人が集結する。そこに欠かせないのが美しい装いでレッドカーペットを彩るセレブリティたち。そのセレブリティたちをより魅力的に、そしてエレガントに輝かせるのが「ショパール」のグラマラスなジュエリーだ。スイスが誇るラグジュアリーウォッチとジュエリーのメゾン「ショパール」は1998年より、カンヌ映画祭のオフィシャルパートナーを務めている。セレブリティが身につけるジュエリーはもちろん、「ショパール」のスイスのアトリエでは最高賞の受賞者に授与されるトロフィー「パルム・ドール」の制作も担当。そして2001年には、ショパール共同社長兼アーティスティック・ディレクターのキャロライン・ショイフレの発案で、若手の注目俳優に授けられる賞「ショパール・トロフィー」が創立された。さらに2007年以来、毎年、キャロライン・ショイフレがデザインしたハイジュエリー「レッドカーペットコレクション」も発表。毎回、映画祭の開催回数と同じ数のハイジュエリーを披露するのが慣わしで、今年は75点の壮麗なハイジュエリーコレクションが登場した。

The Trophée Chopard 2022 若手スターの登竜門「ショパール・トロフィー」 今年はジュリア・ロバーツがプレゼンターに

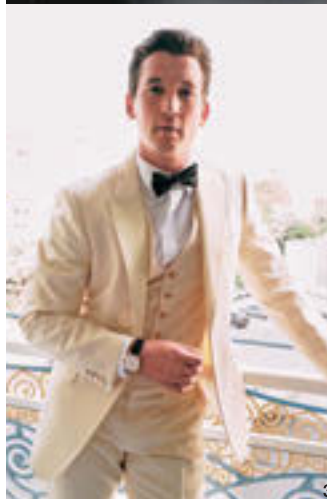
才能溢れる俳優を発掘するために、2001年、ショパール共同社長兼アーティスティック・ディレクターのキャロライン・ショイフレのイニシアチブによって創立したブライズ「ショパール・トロフィー」。今やこの賞は若手の登竜門とも言われ、過去の受賞者にはマリオン・コティヤールやレア・セドウ、ダイアン・クルーガーなど、錚々たる顔ぶれが並ぶ。今年はジュリア・ロバーツがプレゼンターとして「ゴッドマザー」を務め、俳優のシーラ・アティムとジャック・ロウデンがこの栄えある賞に輝いた。



「ショパール・トロフィー」2022を受賞した俳優のシーラ・アティム（中央左）とジャック・ロウデン（中央右）。その左には「ショパール」の共同社長兼アーティスティック・ディレクターのキャロライン・ショイフレ、右にはプレゼンターを務めた女優のジュリア・ロバーツの姿が



「ディオール」のオートクチュールのジャケットとスカートに、「ショパール」の「レッドカーペットコレクション」のジュエリーを纏って登場したジュリア・ロバーツ



1.今年の「ショパール・トロフィー」のプレゼンターを務めたジュリア・ロバーツ。約100カラットのイエローダイヤモンドをセットしたネックレスを着用 2.エル・ファニングはハートシェイプダイヤモンドが連なるネックレス、リング、ブレスレットを身につけて 3.俳優のマイルズ・テラーは「ショパール」のウォッチを白のスーツに合わせて登場 4.ダイアナ王妃の姪、双子のレディ・アメリアとレディ・エリザ・スペンサー姉妹も「ショパール」のジュエリーを纏った 5.英国の注目株、ラシャナ・リンチはダイヤモンドの煌めきにふさわしいゴージャスな装いで
photos: 1©Giulia Parmigiani 2,5©Stéphane Feugère 3©Greg Williams 4©Sandy Juillerat

The Palme d'Or 2022 映画祭の75周年を祝う特別なパルム・ドールを制作

カンヌ映画祭の創立75周年、さらに「ショパール」との関係が25周年という節目を迎えた今年は、歴史ある映画祭にオマージュを捧げたスペシャルエディションのトロフィー「パルム・ドール」を制作。2枚のシュロの葉には計100石のダイヤモンドをセット。1枚目の葉は映画祭の開催周年に合わせ75石、そして2枚目の葉には、カンヌ映画祭と「ショパール」の25年にわたるパートナーシップを象徴する25石を飾った。さらに台座には愛の象徴であるローズクォーツを使っている。



Red Carpet Collection 映画にインスピレーションを得た壮麗なハイジュエリー 「レッドカーペットコレクション」

映画祭の60回目と「ショパール」のパートナーシップ10周年を迎えた2007年以来、毎年、時期を合わせて発表される新作ハイジュエリー「レッドカーペットコレクション」。それはメゾンの映画への深い愛と豊かなクリエイティビティが結実した壮麗なコレクション。今年は「Chopard Loves Cinema」をテーマに、ノスタルジックなモノクロ映画から、色鮮やかなカラー映像の傑作に至るまで、映画の壮大なアドベンチャーから着想を得た75点のハイジュエリーをデザインした。



〈左〉チャップリンの代表作のひとつ「City Lights (街の灯)」が着想源のブラック&ホワイトダイヤモンドで覆われたバラのブローチ 〈中〉幾度となく映画の題材になっている童話「シンデレラ」がヒントになった「パンプキン」のリング。スベサルタイトガーネットとツァボライトのカボチャを開くと、素敵な王子様へと導いてくれるダイヤモンドの靴が現れる仕掛けに! 〈右〉数多くの映画の舞台として登場するヴェネツィアにインスパイアされたイヤリング。ゴンドラの船首と橋のデザインモチーフをアクアマリンとダイヤモンドで表現



Grace Kelly

ハリウッド女優から公妃となったグレース・ケリー。モナコ公国大公との10人の子3世は婚約の記念として、1948年のケリーのエメラルドカットダイヤモンドが輝く「カルティエ」のリングを贈った。(左)グレース・ケリーの婚約指輪に似たデザイン。リング「ハイズイヤー 1995」[PTXダイヤモンド(センター12.60ct)] ¥392,040,000[参考価格] (カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター)

Amal Clooney

俳優のジョージ・クルーニーの妻、アマル・クルーニーがプロポーズの時にプレゼントされたのは、約7カラットのエメラルドカットのダイヤモンドと、両脇にテーパード・バゲットのダイヤモンドを配したリング。現代もエメラルドカットのエンゲージリングはセレブリティに大人気



時代を超えて愛される
スクエアフォルム



Chopard

marie claire

marriage Destiny Ring
セレブリティがお手本!
運命のリング選び



PT=プラチナ、WG=ホワイトゴールド

コロナ禍で結婚のスタイルが多様化するとともに、
絆を形にしっかりと残せる「指輪」の存在が
改めてクローズアップ。今も昔も憧れの存在である
セレブリティの指輪物語をひもときながら、
一生愛せる運命のエンゲージリングを
ぜひ見つけて。



ElizabethTaylor

生涯に8回も結婚を経験した往年の女優、エリザベス・テイラー。俳優リチャード・バートンから交際中に贈られたのは、「エリザベス・テイラー・ダイヤモンド」と呼ばれた約33カラットものアッシャーカットのダイヤモンドリング

Cartier マジンのシングルネチャーとして、タイムレスな魅力を放つリング。クワックンカルのセクターダイヤモンドは、優美な煙煤の中心にどこか優しさが漂って、「リリテール 1895」[PT×ダイヤモンド(セクター1.0ct)¥1,946,780]〜(カルティエ/カルティエ カスタマー ビジネスセンター) **Harry Winston** ブランドのアイコンであるエクスルダカルのダイヤモンドをセクターに配し無比な美しさを誇り誇る。両脇にテーパーバット・バゲット・ダイヤモンドをセッし、輝きをさらに引き立てて。『エクスルダカルクワックンカリング」[PT×ダイヤモンド(セクター1.0ct)¥3,047,000]〜(ハリウ・ウinstons/ハリウ・ウinstons) クラウドアイコンフォーメーション」 **Graff** 優美なクワックンカルのダイヤモンドを、センターで煌めきのオーラを放つ、「ラブラ」のアイコン化がナリ。大粒のバヴューダイヤモンドが周囲に隙間なくセットされ、溢れほどの輝きを堪能できるデザイン。『サブラ アイコン」[WG×ダイヤモンド(セクター0.5ct)¥1,300,000]〜(グラフ/グラフダイヤモンドジャパン) **Chopard** 18個のダイヤモンドバヴューがラブリュにセットされ、そのセクター主役を演じるのが美品溢れるメスラダカルのダイヤモンド。輝きのハーモニーを奏でる優美な表情に魅了されて。『ジョパール フォーエバーバヴュー」[PT×ダイヤモンド(セクター0.5ct)¥]¥715,000]〜(ジョパール/ジョパールジャパン プラス)

お問い合わせ先: カルティエ カスタマー サービスセンター
0120-301-757 グラフダイヤモンドジャパン クライアントサービス
0120-667-687 ショパール ジャパン プレス 03-5524-8922
ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション 0120-346-376

Beauty: Dress Up Your Eyes

オーラを放つ目元へ!

「DIORSHOW」のアイメイクでエレガンスを纏う

photo: Eri Hosomi / text: Nathalie Lima KONISHI

マスクの制限も少しずつ緩和されるなか、
目元にパワーを宿すアイメイクコレクションが
「パルファン・クリスチャン・ディオール」から到着。
初夏の高まる気持ちをメイクにのせて、
自信に満ちたモダンフェイスを手に入れて。



ウォーターブルー処方に進化し、多彩なカラーバリエーションでアップデートしたりキッドアイライナー。仕上がりはサテン、マット、バーリーの3通り。思い通りのラインを描ける柔軟な筆先も特徴。より鮮明で遊び心溢れるラインを楽しんで。ディオールショウ オンステージ ライナーウォーターブルー 全15色 各¥3,960 (左から)841「バーリーローズ」、296「マット デニム」、676「サテン ラスト」、386「バーリー エメラルド」

初代ベルバットエディションの発売から30年を記念したスペシャルエディション。きめ細かくクリムシな生質感のパウダー、かみベントの質感と究極のエレガンスを演出。ハレットの72色がベルバットの質感に、保湿効果のあるブルーフラワーエッセンスを配合。肌にすくするの軽やかなつけ心地も秀でている。サククルール チョーナル 全5色(数量限定) 各¥8,360 (全て税別) →ページ3とチュアルの5[19→ダグナル]。血をを与えたいときと眼差しに「729」ロザ・ムタリズィ、コーラルに明るいホワイトローンをセレクトした629「コーラル ベイズ」、レッド、ブリック、プランが中央にある869「レッド タツナ」。象徴的なブルーに大なるランダムカラーが際立つ189「ブルー ヘルバット」。

※ヤグマルキク花本(保湿成分)

目元で語る究極の美とメイクの可能性

「新しいコレクションを発表するときはいつも興奮します」と話すのは、ディオール メイクアップ クリエイティブ & イメージ ディレクターとして、世界中の女性の美を見つめてきたピーター・ウィリップス氏。就任以降、数々の人気製品を生み出しながらも、美に注ぐ情熱は色褪せるところかとどるところを知らない。

新たなコレクションでは、個々の美しさと
自信を高めるパワフルなアイメイクを実現

する。「魅力的な目元はもはや言葉を必要としません。愛、賞賛、喜び、悲しみ、静寂や怒りという感情を、言葉よりも鮮烈に表現することができます。いわば目元は、顔の宝石なのです」

目元を彩るアイメイクが揃うなか、ピーター氏は次のようにコメントしている。「繊細でありながら同時に力強さを秘め、控えめに目元に存在感を与える“サンククルール クチュール 729”は、メイクの可能

性を広げてくれます。プレッシャーを感じずに質感や色で遊び、メイクの楽しさを謳歌してください。メイクアップを楽しむれば気分がよくなり、それが貴方の見た目にも反映されるでしょう」

世界中の女性に向けてピーター氏が贈る、心高まる輝きオーラを放つアイメイクをぜひ取り入れてみて。



Peter Philips
ピーター・フィリップス
ディオール メイクアップ
クリエイティブ&イメージ
ディレクター。2014年よ
りムッシュ ディオールの
意志と伝統を受け継ぎな
がら、ユニークさのあるコ
レクションを発表。女性像
の新たな風をメイクアップ
にもたらしめている。



Nicola Peltz Beckham

今年の4月にゴージャスな挙式を行った大富豪の娘で女優のニコラ・ペルツ。相手は元サッカー選手デヴィッド・ベッカムの息子、ブレンダン・ベッカムだ。婚約した時に贈られたエメラルドカットのダイヤモンドリングに加え、最近新しい指輪をさらにプレゼントしてもらった様子。大きなオーバル型のダイヤモンドをあしらった推定価格2億円のリングが指先に輝く！

©REX/Alto



Louis Vuitton

©Taylor Hill/Getty Images



Dior



Fred



Tasaki



Wellendorff



Bvlgari



Chanel



Van Cleef & Arpels



Tiffany & Co.



Royal Asscher



Boucheron

Catherine, Duchess of Cambridge

英国王室のキャサリン妃がウィリアム王子から受け取ったリングは、元々、ウィリアム王子の亡き母、ダイアナ元妃が所有していたもの。約12カラットのオーバル型のサファイアを14個のダイヤモンドが取り囲むデザインで英国の老舗ジュエラー「ガラード」が製作。思いが込められたリングをキャサリン妃も大切に受け継ぎ、愛用している



©AP/Alto



©REUTERS/Alto



Diana, Princess of Wales



Emily Ratajkowski

映画監督&プロデューサーのセバスチャン・ベア＝マクラードと2018年に結婚したモデル&女優のエミリー・ラタコウスキー。ゴールドのアームに、ティアラロブとプリンセスカットの大きなダイヤモンドが並び、個性的な婚約指輪をチョイスしたことで話題に



©Backgrid/Alto

Louis Vuitton アイコニックなモノグラム・フleur-de-motifを象ったリングは、レースのように繊細な細工が指先に軽やかな表情を演出。通り抜ける光がダイヤモンドの眩い輝きを引き立てて。“アルダント”[WG×ダイヤモンド(センター0.30ct)]¥1,655,500 (ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス) **Dior** ムッシュ・ディオールが愛した、メゾンにとって特別なモチーフであるバラが主役の可憐なリング。細部まで見事に表現した立体的なフォルムや繊細なダイヤモンドのセッティングは、「ディオール」の卓越したサヴォワールフェールのなせる業。“ローズ ディオール バガテル”[WG×ダイヤモンド]¥1,540,000(ディオール ファイン ジュエリー/クリスチャン ディオール) **Fred** 映画「プリティ・ウーマン」にインスピレーションを得たロマンティックなコレクション。アームにハーフハートがデザインされたこのリングは、同じハーフハートのエンゲージバンドと重ねると、フルシェイプのハートが浮かび上がる演出に。“プリティウーマン エンゲージメントリング アイコニック”[PT×ダイヤモンド(センター1ct)×ルビー]¥2,134,000～(フレッド/フレッド カスタマーサービス) **Tasaki** 2人の永遠の愛と歡びを奏でるのにふさわしい、ピアノの音色をイメージしたシリーズ。やわらかな色味が特徴のオリジナル素材、「SAKURAゴールド」のアームにリズミカルに刻まれたラインと、シンボリックに輝くラウンドブリリアントカットのダイヤモンドが、濃とした美しさを放って。“ピアノ ソリティア”[SAKURAゴールド×ダイヤモンド(センター0.3ct)～]¥433,400～(TASAKI) **Wellendorff** 回転するリングで知られる「ウェレンドルフ」。ハーフカラットのダイヤモンドをあしらったソリテールリングは、カラフルな虹色で彩られたモザイク柄が目にも華やか。手にするたびに楽しい気分を呼び起こす。“THANK YOU FOR. Golden Rainbow”(左)[YG×ダイヤモンド(センター0.582ct)×エマイユ]¥4,950,000 (右)[YG×ダイヤモンド×エマイユ]¥990,000(ともにウェレンドルフ/ウェレンドルフ 東京ブティック)

お問い合わせ先: ウェレンドルフ 東京ブティック 03-6434-8070 クリスチャン ディオール 0120-02-1947 TASAKI 0120-111-446 フレッド カスタマーサービス 03-6679-2011 ルイ・ヴィトン クライアントサービス 0120-00-1854

Bvlgari 幸福と喜びの象徴としてローマの人々に愛されてきた、4枚の花びらを持つ花がモチーフのリング。大胆さと華やかさを併せ持つ唯一無二のデザイン。“フィオレヴァー リング”[WG×ダイヤモンド]¥1,287,000(ブルガリ/ブルガリ ジャパン) **Van Cleef & Arpels** 発色の美しいクッションカットのサファイアが、浮き上がるようにセットされたリングが登場。アームに並ぶダイヤモンドが、センターストーンの高貴な輝きを引き立てる。“ロマンズ ソリティア”[PT×ダイヤモンド×サファイア(センター3.45ct)]¥9,108,000(ヴァン クリーフ&アーペル/ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク) **Chanel** マドモアゼル シャネルが最愛の恋人から最初に贈られた花束が“カメリア”。そんな愛のメッセージが込められたエンゲージメントリングは、花びらの台座によってセンターのダイヤモンドが一層際立つデザイン。“カメリア コレクション”[PT×ダイヤモンド(センター0.25ct)～]¥700,920～(シャネル/シャネル カスタマーケア) **Tiffany & Co.** 「ティファニー」が誇る、世界で最もアイコニックなエンゲージメントリング。6本の爪によるセッティングは、ブリリアントカットのダイヤモンドを高く掲げることで光の中に浮かび上がらせる。“ティファニー® セッティング”エンゲージメント リング[PT×ダイヤモンド(センター0.18ct)～]¥200,000台～(ティファニー/ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク) **Boucheron** パリのエトワール広場と、凱旋門を中心に放射状に延びる12本の通り道にインスピレーションを得たリング。センターから端までを網状に繋ぐグラフィカルなデザインは、輝きが無限に続くような広がりをもたらして。“エトワール ドゥ パリ ソリテール リング”[PT×ダイヤモンド(センター0.3ct)～]¥715,000～[予定価格](ブシュロン/ブシュロン クライアントサービス) **Royal Asscher** 国際パテントを取得している、74のファセットを持つ“ロイヤル・アッシャー・オーバルカット”のリング。理想的な輝きを導き出せるよう縦横の比率を設定するなど、圧倒的な存在感を放つ1本に。“ロイヤル・アッシャー・シグニチャーカット”[PT×ダイヤモンド(センター1.07ct)]¥3,850,000(ロイヤル・アッシャー/ロイヤル・アッシャー カスタマーサービス)

お問い合わせ先: ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク 0120-10-1906 シャネル カスタマーケア 0120-525-519 ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク 0120-488-712 ブシュロン クライアントサービス 0120-230-441 ブルガリ ジャパン 03-6362-0100 ロイヤル・アッシャー カスタマーサービス 0120-407-957

ESPACE LOUIS VUITTON TOKYO

多様な素材が「異種混交」するラシード・ジョンソンの《Plateaus》

表参道の街に臨むアートスペース「エスパス ルイ・ヴィトン東京」で、アフリカ系アメリカ人アーティスト、ラシード・ジョンソンによるインスタレーションが展示されている。日本初となる注目の個展へ。

text: Saya Tsukahara



本展は、 Fondation シン ルイ・ヴィトンが所蔵する選りすぐりのコレクションを世界的に紹介する「Hors-les-murs (壁を越えて)」プログラムの中で企画された。このプログラムは東京のほか、ミュンヘン、ヴェネツィア、北京、ソウル、大阪のエスパス ルイ・ヴィトンで展開されている

© Rashid Johnson © Keizo Kioku / Louis Vuitton

ガラス張りの開放的な空間に佇む、ジャングルジムのような構造物。組み立てられた鉄製のグリッドに、植物やシアバター、本、無線ラジオ、絨毯などが設置されている。ラシード・ジョンソンの《Plateaus》(2014年)だ。

1977年生まれのラシード・ジョンソンは、2001年にニューヨークで開催された展覧会「フリースタイル」で初めて写真作品を発表し、評判を得る。「ポスト・ブラック」という概念が提示されたこの展覧会には、「黒人アーティスト」として括られることを拒み、自らのアイデンティティの複雑な再定義を求める若手クリエイターたちの作品が展示されていた。

ラシード・ジョンソンは歴史家の母と文学や思想に造詣の深い継父のもとで育ち、アメリカやアフリカの歴史、政治や哲学について関心を抱いた。彼の作品は、多様な素材と歴史の引用を混ぜ合わせ、個人的、

文化的、人種的なアイデンティティに疑問を投げかける。

《Plateaus》を構成する要素はすべて「自分を表現する記号」だという。たとえば、シアバターの彫刻。アメリカの路上で売られているアフリカ産のシアバターは、アフリカ系アメリカ人が祖先から遠く離れた暮らしの中、「アフリカらしさ」を体に塗る方法だとインタビューで語っている。しかし、商品を体に塗れば「アフリカらしさ」を得られるのか、と提起する。

「私が用いる素材にはどれも実用的な用途があります。シアバターは、体に塗ること、そして、それを塗ることでアフリカ人らしさの獲得に失敗することを物語ります。本は情報を広めるもの。狙いは、すべての素材が『異種混交』して、私を著者とする新たな言語へとなることです。骨組みは、この異種混交のためのプラットフォームです。それは、コロニー化されるべき未知の空間として存

在しています」(ラシード・ジョンソン)

グリッドにはさまざまな植物が置かれている。自然の中で育つ植物が、制限された空間でどう生きるのか。共存するとは限らない植物が隣り合わせに配置された時、どう機能するのか。9月までの展示期間の中で、変化を見届けたい。

1. シアバターの彫刻 2. リチャード・ライトの小説『Native Son (アメリカの息子)』(1940)。黒人青年を主人公にアメリカ社会の人種差別を描いた作品で、ラシード・ジョンソンは2019年に同作を映画化 3. 無線ラジオなども作品を形成している。なお、作品タイトルは、ジル・ドゥルーズとフェリックス・ガタリの共著『千のプラトー』(1980)に由来する

展覧会情報
ラシード・ジョンソン「Plateaus」展
会期: ~2022年9月25日(日)
会場: エスパス ルイ・ヴィトン東京 東京都渋谷区神宮前5-7-5
ルイ・ヴィトン表参道ビル 7階
開館時間: 11:00~19:00
休館日はルイ・ヴィトン 表参道店に準ずる
入場無料
事前来館予約も可能
https://jp.louisvuitton.com/jpn-jp/point-of-sale/japan/espace-louis-vuitton-tokyo



© Rashid Johnson © Keizo Kioku / Louis Vuitton



RASHID JOHNSON
ラシード・ジョンソン
1977年、シカゴ生まれ。コロンビア・カレッジ・シカゴとシカゴ美術館附属美術大学で学んだ後、ニューヨークで活動。彫刻、絵画、ドローイング、映画、パフォーマンス、インスタレーションなど、多様な創作活動を行う。

© Rashid Johnson
© Fondation Louis Vuitton / Felix Cornu

Travel: vol.3 HOSHINOYA Taketomi Island

沖縄の原風景が残る「星のや竹富島」 離島の集落で、暮らすように滞在する

text: Naohiko Takahashi



「星のや竹富島」

羽田から琉球弧の南端に位置する石垣島まで直行便で3時間近く。空港から車で約30分かけて石垣港離島ターミナルへ。さらにそこから高速船に乗って約10分。珊瑚礁が隆起してできた周囲約9.2キロの竹富島に降り立った瞬間、宿泊客は日常から優しく切り離され、ゆったりとした時間が流れていることを感じるはずだ。

人口約350人、島全体が西表石垣国立公園に属し、中心部の集落は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。10年前、そんな特別な場所に「星のや竹富島」は開業した。施設のコンセプトは「ウツグミの島に楽土」。「ウツグミ」とは現地の言葉で「一致協力」を意味し、島の自然と

伝統文化に寄り添うことを大切にできた。敷地内に建つ48棟の客室は「竹富島景観形成マニュアル」に従い、すべて伝統建築を踏襲した木造平屋建て。琉球赤瓦の屋根の上から1棟ごとに異なった表情のシーサーが見守り、リゾート施設を訪れたというよりは、島の集落に巡り合ったという感覚に近い。現地で縁起がよいとされる南風(ばいかじ)を迎え入れるため、全室南側に大きな窓が設けられている。

一方で、施設やサービスは「星のや」らしく洗練され、寛いだ滞在をサポートしてくれる。ダイニングでの食事と同様。沖縄の豊かな食材とユニークな食文化をフレンチの技法を用いて表現したクリエイティ

ブな料理は「琉球ヌーヴェル」と呼ばれる。泡盛とのペアリングも楽しい。眼で、鼻で、そして舌で八重山の風土を味わう――。中洲達郎総料理長が提供する全8皿コース料理は、「星のや竹富島」でしか体験できない「もう一つ」のアクティビティでもある。それ以外にプールやスパも完備。水牛車で早朝の集落を巡るツアーや伝統的な木造船「サバニ」の操船といった催しも充実している。もちろん、何もせず、島時間に悠然と身を任せるだけでもいい。

近年は、豊かな自然に包まれて、ラグジュアリーなウェディングを実現できる場としても注目を集めている。2泊3日のスケジュールでは、精霊が宿るとされるガジュマルの大

木の前で挙式し(写真右下)、島内の絶景スポットで記念撮影も行える。一軒家を貸し切りにした食事は和やかな雰囲気にも包まれ、家族同士の絆も深められるだろう。

単なる風光明媚な離島のリゾート施設ではなく、島の自然や文化を未来に繋いでいく役割を「星のや竹富島」は担ってきた。そうした共生の取り組みが非日常を演出し、「星のや」ブランドのコンセプトでもある「夢中になるという休息」を宿泊客に提供してきた。これからの島と施設のサステナビリティにも結びついているはずだ。

歴史と伝統が息づく美しい島に「宿泊する」というより「暮らす」感覚で、かけがえない時間と空間を堪能したい。

島の「食」と「アクティビティ」を体験



〈写真左から〉「琉球ヌーヴェル」春のディナーコースの一皿で、仔山羊のタルタルにクスクスを合わせたサラダ仕立て。 早朝からサービスを受けられる島時間スパには、海藻を使った特別メニューも。 竹富島の海的美しさと伝統文化に触れられるサバニの操船体験。



「琉球ヌーヴェル」春のディナーコース
期間: ~7月24日(翌日から夏のコースに) 時間: 17:30~20:00
料金: 1名 ¥14,520(税・サービス料込) 予約: 前日まで受け付け



「星のや竹富島」
沖縄県八重山郡竹富町竹富
tel: 0570-073-066 (星のや総合予約)
https://www.hoshinoya.com/taketomijima/